

環境で地方を元気にする
地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業
キックオフミーティング発表資料

活動団体名：七尾街づくりセンター株式会社
活動地域：石川県七尾市

活動におけるテーマ

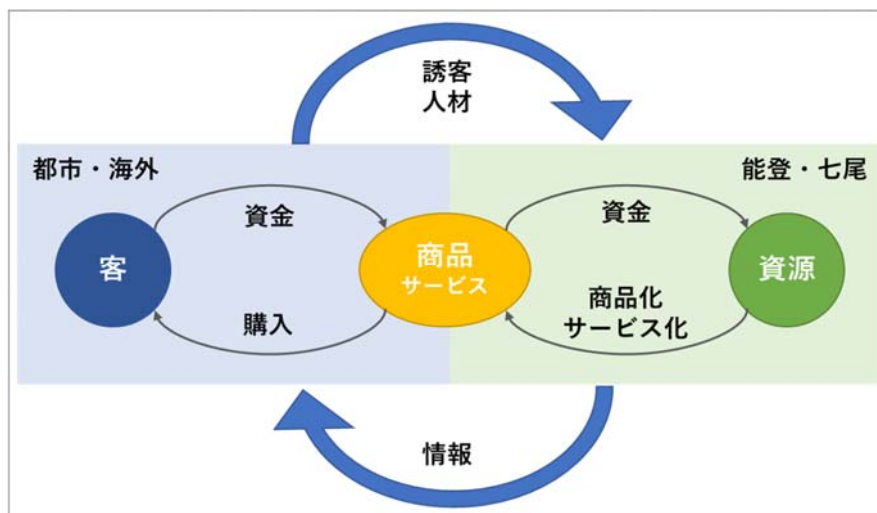
面白い経営者・事業者を育てる！

地域循環共生圏を活用して目指す地域の姿

◆地域循環共生圏を活用して目指す地域の姿

・2030年に向けて、今描いている将来ビジョン

面白い経営者・事業者を中心に、
能登の里山里海の魅力を余すところなく発揮する！



地域の現状と課題

地域の現状

◎活動地域の概要

人口：5.3万人、高齢化率：36.2%
面積：318.3 km²

◎活動地域の特性（強み・弱み）

能登の里山里海（世界農業遺産）
豊かな一次産業（農林水産）
青柏祭（世界無形文化遺産）
少子化と人口流出による担い手不足
個人事業主の廃業問題

◎活動地域にある地域資源

旅館日本一の加賀屋がある和倉温泉
能登島の旅館群（約30件）
牡蠣、河豚、ナマコなどの海産物

課題

◎現状から考える地域の課題

✓ 一次産業の担い手不足からなる里山里海の荒廃
✓ 情報発信の不足によりインバウンド対応ができていない
✓ 地域のあきらめ感

◎今後取り組むべき課題

✓ 一次産業の担い手育成
✓ 情報発信の不足によりインバウンド対応ができていない

◎課題の中で地域循環共生圏を活用し、解決しようとする課題

✓ 情報発信する仕組みを作り、地域が動いていることを地域内外に占めす！

地域循環共生圏を活用して目指す地域の実現のために

地域の将来ビジョン、地域の現状及び課題の解決のために、どのようなステークホルダー（団体名・人）を巻き込み、どのように本事業を進めて行きたいかについて、具体的に記載してください。

◆どのようなアイディアがあるか？

→ ローカル・エコ・ツーリズム、てみるフェス、ビジネスバトンスクール

◆どのような人を巻き込んでいくか？

→ DMO、御祓川、商工会議所、市役所、のと共栄信用金庫、若手事業者、都市部の人材会社、日経新聞

◆どのようにアプローチしていくか？

→ 新たな旅である体験ツアーの募集、事業計画の検討、後継者募集

◆どのようなプロセスになるか？

→ 情報発信、来訪、発見、計画、採用、育成

◆どのような仕組みを作っていくか？

→ 事業承継オーケストラ、七尾市合同人材募集イベント

今後の事業取り組み予定

◆地域の現状、課題、現在の取組状況を踏まえ、今後本事業をどの様に取り組んでいくか。（具体的な事業内容）

✓ 情報発信の仕組み化

→ キャンペーンで、地元からの情報量を増やす

✓ ローカル・エコ・ツーリズムの商品化

→ 体験型の新しい旅をつくる

✓ 地元事業者のチャレンジによる新しい商品、サービスの創造

→ てみるフェス、ビジネスバトンスクールによる支援

◆地域循環共生圏を構築する上で、今後必要となるものは何か。

✓ 仕組み化するためのマンパワー

✓ 仕組み化した後に継続できるためのテクノロジー

✓ 上記を確保するための資金

スケジュール（令和元年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事業全体の予定				◇請負業者決定 ◇事務局設置 ◇キックオフミーティング				現地意見交換会		◇中間報告書提出期限 活動団体成果報告書提出◇		◇成果発表会 ◇シンポジウム
ビジョンの 策定 (実施事業)					◇情報発信の仕組み化		◇ローカル・エコツーリズム	◇ビジネスバトンスクール	◇人材募集イベント ◇後継者募集ツアーと ケーススタディ	◇てみるフェス		
ステークホルダー の巻き込み					DMO、御成川、商工会議所	DMO、御成川、商工会議所	地元の若手経営者・事業者	日経新聞・ETIC 日経新聞・ETIC	◇てみるフェス			